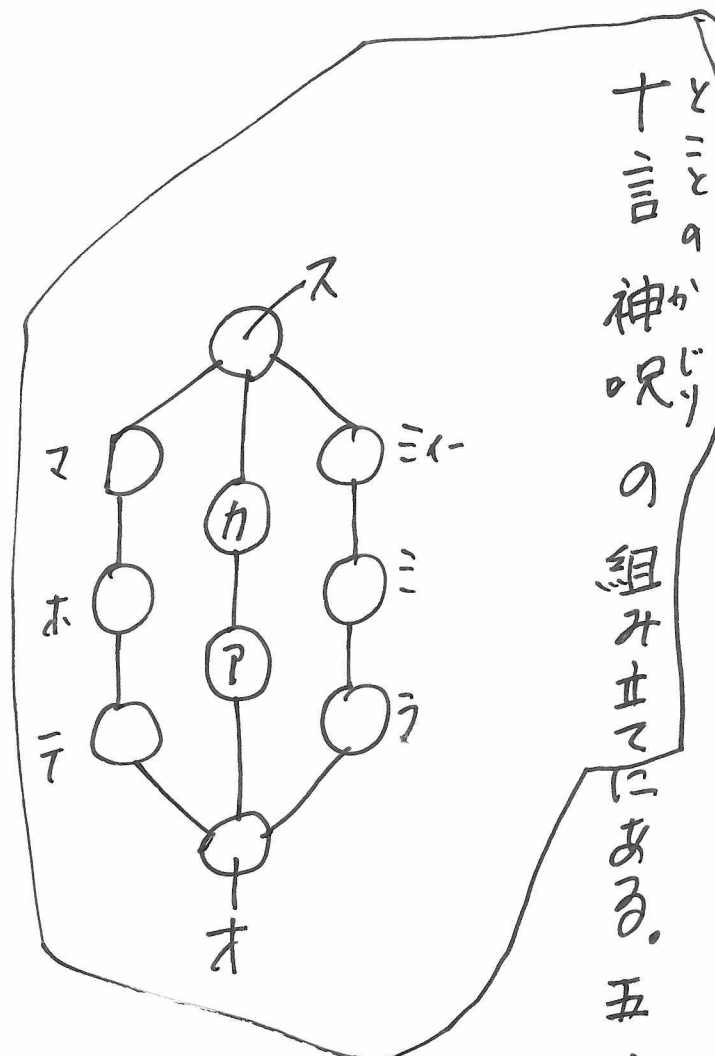


真<sup>ま</sup>澄神とは

十<sup>と</sup>言<sup>こと</sup>の<sup>の</sup>神<sup>か</sup>呪<sup>じ</sup>の<sup>の</sup>組<sup>ぐ</sup>み<sup>み</sup>立<sup>た</sup>て<sup>て</sup>に<sup>に</sup>あ<sup>あ</sup>る<sup>る</sup>。五<sup>ご</sup>柱<sup>ちゆう</sup>の<sup>の</sup>神<sup>か</sup>様<sup>さま</sup>の<sup>の</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>。



天之御中主命

天照大御<sup>神</sup>命

少彦名命

住江大神

大国主命

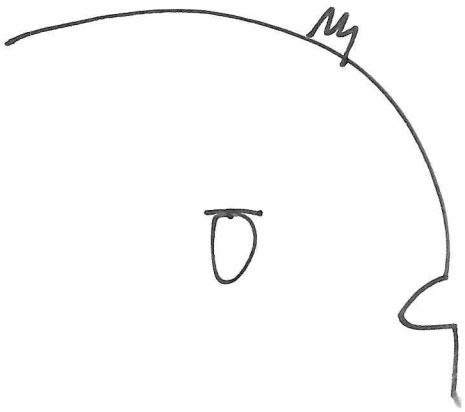
である。

そのほかにも

多くの真澄神が存在してまいります。

天津神様では 鹿島神官・香取神官・宗像大社  
の御祭神です。

国津神様では 能野大権現・三島大社の  
御祭神になります。





真澄神とは、どんな神様かということ

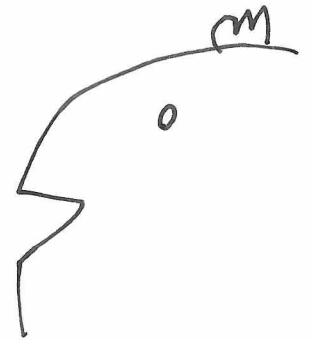
その神とは一人神であり、真澄神であり。

無限法体（形のないうたなまもの）であり

統一的主体であり、自由人格者の突極者キョクである。

このように秩序と調和を保ち、統一を守る

大神様です。

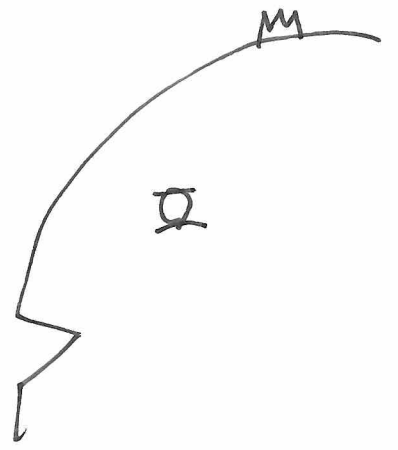


人間霊界に生きる肉体人間の彦みの親は

大国主命さん。大国主命の仕事は地球霊界の支配です。その下には多くの

神々がおいでになります。その大国主命が信仰させられる神様が。

太陽系の支配者である天照大神御神ですよ。



肉体フカスミの司神である大國主命と人間の深奥に鎮まるフタフタ(直霊)

—この中の統(夫之御中生命の光)と共鳴しあう一の司神である

天照大御神を信仰することが、真の信仰になる。この二柱の大神様

をお祭りすることが、人間が現世に生まれるに際して神様との約束又は

契約であった。この二柱を祭ることがエニ祭祀に当たるのですね。

地球霊界での修行を終えた人間は幽界冥界に帰り、いつの日か神にまで

昇るねはちろない。これが真の信仰であり真澄信仰です。